

学年・教科・担当者	3年 社会科 永井 優子
-----------	--------------

学期	月	学習内容	学習のねらい
1	6	第5部 近代国家の歩みと国際社会 4章 近代国家への歩み 5章 帝国主義と日本 6章 アジアの強国の光と影 第6部 二度の世界大戦と日本 1章 第一次世界大戦と民族独立の動き	○新政府がどんな国づくりをすすめたのかが理解できる。 ○条約改正と日清・日露戦争によって日本の国際的地位が向上したことを理解することができる。 ○日本の産業革命がすすみ、社会が変化したことや近代文化が発展したことを理解することができる。 ○第一次世界大戦がはじまった背景や日本が参戦することになった動きについて、関連づけて説明することができる。
	7	2章 高まるデモクラシーの意識 3章 軍国主義と日本の行方 4章 アジアと太平洋に広がる戦線	○世界恐慌が日本の経済や人々の生活に与えた影響を考え、ファシズムの動きが生まれたことが理解できる。 ○ヨーロッパ・アジア・太平洋地域で続いた戦争が世界に及ぼした影響について理解することができる。 ○身近な地域で戦争によって私たちの暮らしにどのような影響があったのか、意欲的に調べることができる。
2	8	第7部 現在に続く日本と世界 1章 敗戦から立ち直る日本 2章 世界の多極化と日本の成長	○戦後の経済復興と高度経済成長、日本の国際関係と国際社会の変化について理解することができる。
	9	3章 これからの日本と世界 (歴史) 公民 第1部 私たちと現代社会	○現代の日本や世界の課題について知り、自分たちに何ができるかを考えることができる。 ○現代社会でおこっている様々な課題について、興味や関心を深め、意欲的に調べることができる。
	10	第2部 私たちと民主政治 1章 民主主義について考えよう 2章 日本国憲法について考えよう	○基本的人権を中心にして人間の尊重の考えをもつことができる。 ○日本国憲法のしくみについて理解し、民主的な社会生活について、意欲的に考えることができる。
	11	3章 国民として国の政治を考えよう 4章 住民として地方自治について考えよう	○国民の願いを実現するためのしくみについて、理解することができる。 ○現代の社会生活の課題について理解して、より良い社会づくりに向けて、意欲的に考えることができる。

	1 2	3部 私たちと経済活動 1章 私たちの生活と経済について考えよう 2章 消費者として経済を考えよう	○資本主義経済の特徴や産業構造の変化など、日本経済の動きと関連させて、意欲的に調べることができる。 ○生産と消費の関係から、経済のしくみについて理解することができる。
3	1	3章 企業を通して経済を考えよう 4章 納税者として経済を考えよう	○私たちの生活と関連づけて、経済の動きについて理解することができる。
	2	第4部 私たちと国際社会 1章 世界平和の実現をめざして	○日本と世界の平和や環境に関する課題について、理解し、より良い社会づくりに向けて、意欲的に考えることができる。
	3	2章 環境問題について考えよう 第5部 より良い社会をめざして	○今日の国際社会で起こっている様々な課題について理解し自ら何ができるかを意欲的に考えることができる。

評価について	
評価の観点	評価の方法
①社会への関心・意欲・態度 (社会に関心をもち、意欲的に取り組むことができる)	授業への取り組み、ノート、ワーク、プリント提出状況、意見発表の様子
②社会的な思考・判断・表現能力 (多面的・多角的に考察して、社会的な表現ができる)	授業への取り組み、プリント、コメントペーパー、ノート、定期テスト
③資料活用能力 (地図や資料を読み取ったり、活用してまとめたりすることができる)	授業への取り組み、プリント、定期テスト
④社会についての知識や理解 (社会の基本的事項の用語や内容が分かる)	定期テスト、小テスト